資料９

福島県の土地利用の状況

１．土地利用の推移

県土面積は、13,783k㎡で、国土総面積の約3.6%に相当します。

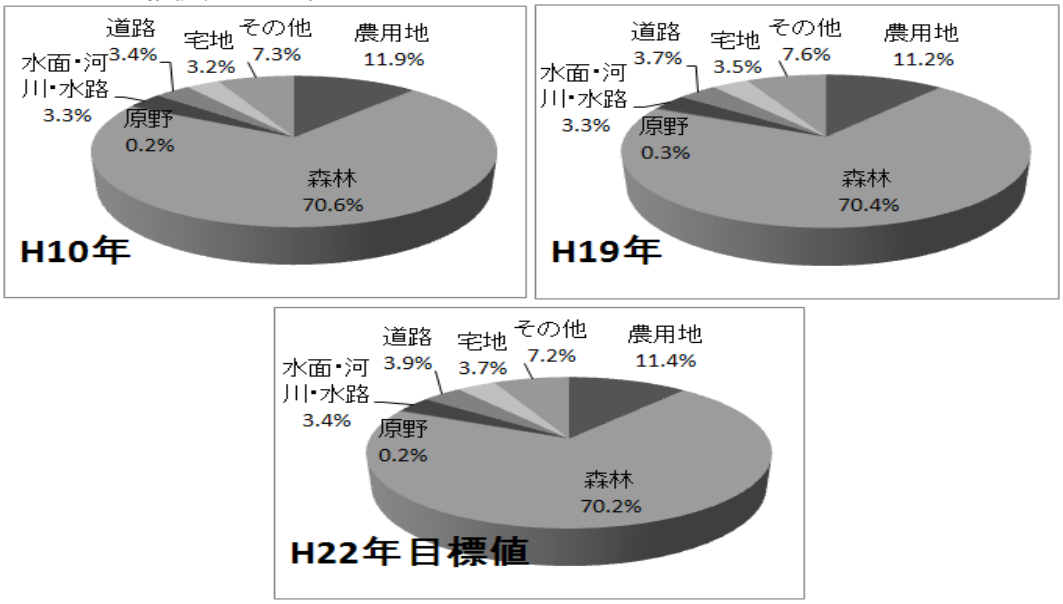
平成19年における県土の利用区分別の構成を見ると、県土総面積のうち、農用地が11.2%、森林が70.4%、原野が0.3%、水面・河川・水路が3.3%、道路が3.7%、宅地が3.5%、その他の土地が7.6%と、森林が多くの割合を占めています。

また、平成10年から平成19年までの利用区分別の面積の推移を見ると、農用地や森林の開発傾向は弱まってきてはいるものの、面積の減少は続いており、一方で宅地や道路面積については増加傾向が続いています。また、耕作放棄地などの増加により、その他の土地の割合が高くなってきています。

※その他には、農用地、森林、宅地などの各利用区分に属さないものが該当します。
交通施設用地、防衛施設用地、ゴルフ場等のレクリエーション用地、耕作放棄地などが該当します。

土地利用の推移　（単位：k㎡）

	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H19-H10	目標値
農用地	1,638	1,624	1,608	1,598	1,586	1,577	1,564	1,555	1,551	1,541	▲ 97	1,571
森林	9,729	9,727	9,714	9,705	9,700	9,698	9,698	9,697	9,698	9,708	▲ 21	9,675
原野	34	34	45	45	44	44	44	44	44	44	10	34
水面・河川・水路	460	448	448	449	449	449	449	454	456	457	▲ 3	462
道路	473	479	483	488	491	498	500	504	507	512	39	531
宅地	437	442	448	456	464	466	469	470	474	476	39	511
その他	1,011	1,028	1,036	1,042	1,049	1,051	1,059	1,059	1,053	1,045	34	999
合　計	13,782	13,782	13,782	13,783	13,783	13,783	13,783	13,783	13,783	13,783		13,783

資料：「土地利用現況調査」土地・水調整課　　各年10月1日現在

土地利用の推移（H10→H19）